国史跡青谷上寺地遺跡の発掘調査について

国史跡青谷上寺地遺跡の発掘調査について、別紙のとおり報告します。

平成30年9月10日

鳥取県教育委員会教育長 山 本 仁 志

# 国史跡青谷上寺地遺跡の発掘調査について

平成30年9月10日 文 化 財 課

発掘調査の様子

第 17 次調査 (平成 28・29 年度)

国史跡青谷上寺地遺跡の平成30年度発掘調査(第18次調査)を下記のとおり行います。

記

#### 1 調査目的

今後の史跡整備に反映させるため弥生時代集落の北側に推定される海岸線を確認するとともに、 遺跡の最盛期の生活に関する情報を得る。

## 2 調査期間

2ヵ年(平成30~31年度)で発掘調査を実施。 平成30年度は9月下旬~11月下旬(予定)

#### 3 調査箇所

鳥取市青谷町青谷字下寺地4163-1他

#### 4 調査面積

約177m<sup>2</sup> (13.3m×13.3m)

## 5 調査の公開

(1) 公開期間及び時間 9月下旬から発掘調査終了までの平日。午前9時から午後4時まで。

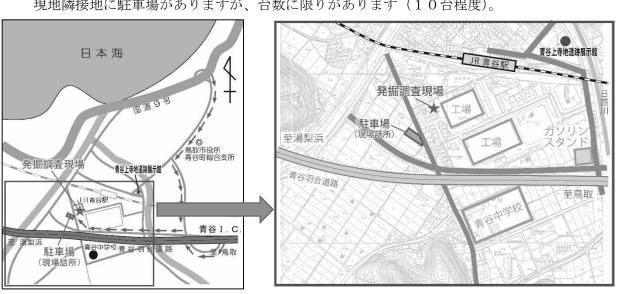
#### (2) 解説

公開時間中は、発掘調査担当職員が発掘調査の状況について説明します。

### (3) その他

天候等の事情により調査を行わない日があります。

現地隣接地に駐車場がありますが、台数に限りがあります(10台程度)。



青谷上寺地遺跡第 18 次発掘調査箇所